

公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団 設立20周年記念式典

～これまでの20年、これからの20年～

式次第

日 時 : 2022年9月19日(月・祝)13:00～17:00(予定)

開催場所 : 東京ビッグサイト 国際会議場

住所 東京都江東区有明3丁目11番1号

プログラム :

司会:迫田朋子

- 13:00～ 住野勇名誉理事長を偲んで 理事 村松静子
- 13:05～ 開会のご挨拶 理事長 住野耕三
- 13:20～ 来賓ご祝辞
祝電披露
- 13:30～ 感謝状授与
- 13:40～ 設立20周年記念映像
『病気は家庭でなおすもの！～在宅医療助成勇美記念財団20周年～』
撮影・編集 並木大典 制作 迫田朋子
- (休憩)
- 14:40～ 鼎談『在宅で父を看取る』
出演 永千絵氏 映画エッセイスト
英裕雄氏 医療法人三育会理事長・医師
鈴木紀子氏 在宅看護研究センターLLP メッセージャーナース
- (休憩)
- 15:35～ 寸劇『ピンピンコロリって無理なん知っとう・4
～勇じいさんの胃ろいろいろものがたりPART2～』
出演 劇団「ザイタク」
- 16:45～ 財団の歩みと今後について
- 17:00 閉会のご挨拶 理事長 住野耕三
- 閉会

PIN

勇じいさんの胃ろういろいろ物語 PART2

KORO

-EPISODE IV-

財団設立20周年記念公演



【開催日】2022年9月19日（月・祝）

【時間】13:00~17:05（予定）

【会場】東京ビッグサイト 国際会議場

主催：公益財団法人
在宅医療助成 勇美記念財団

PIN

ピンコロ4

勇じいさんの胃ろういろいろ物語 PART2

KORO

-EPISODE IV-

伝説の寸劇

「勇じいさんの胃ろういろいろ物語」
上演から10年の月日が流れ
遂に続編の幕が上がる

時は遡る2010年、大阪府千里中央にて伝説の寸劇
「勇じいさんの胃ろういろいろ物語」が上演されました。

誤嚥を繰り返してもたこ焼きを食べたいといつも訴える勇じいさん、
ある日も誤嚥性肺炎で救急搬送され、病院主治医から胃ろうを勧められた勇じいさん。
本人は胃ろうはせずにとずっとたこ焼きを食べたいと希望、関係者が病院に集まり、
今後の方針について話し合っていく物語でした。
勇じいさん役は当時勇美記念財団理事長の住野 勇さんが好演されました。

1999年に創設された勇美記念財団は2020年に20周年記念式典を予定していました。
その式典において「ピンピンコロリなんて無理なん知っとう IV」を上演する予定でした。

しかし、このコロナ禍のため約2年半、5回の上演延期を余儀なくされ、
さらにこの間我々『劇団ザイタク』は住野 勇さん、関本 剛さん
かけがえのないお二人を失うという悲しい経験をいたしました。
その悲しみも力として「劇団ザイタク、ピンコロIV!!」が
不死鳥の如く神戸の地から飛び立ちます。

テーマは 「延命治療の非開始・中止」。
勇美財団の20数年の在宅支援への感謝を胸に、今回のピンコロIVを通して、
人生を生ききっていくために大切なこと、尊厳のある生き方・死に方とは何か、
答えのない問いに向けて、皆様と共に考えていきたいと思えます。



左：住野勇名誉理事長
右：住野耕三理事長

財団設立20周年記念公演

劇団ザイタク

主催：公益財団法人
在宅医療助成 勇美記念財団

【開催日】2022年9月19日（月・祝）

【時間】13：00～17：05（予定）

【会場】東京ビッグサイト 国際会議場

【住所】東京都江東区有明3丁目11番1号

【交通機関】りんかい線国際展示場駅（下車徒歩約7分）

ゆりかもめ東京ビッグサイト駅（下車徒歩約3分）

